



日墨交流400周年記念事業 国際フォーラム

メキシコの魅力を探る

世界遺産の古代文明と伝統芸術のルーツ 2009年7月10日(金)～7月11日(土)

Exploring Roots of Mexican Culture
Ancient Civilizations, Traditional Arts, and World Cultural Heritage

世界遺産の宝庫であるメキシコは、世界で3番目に多い29のサイトがあり、その半分は古代遺跡で文明の奥深さがうかがえる。近年アステカ、マヤ、テオティワカンなどの古代都市や巨大ピラミッドで世界が目にする発見が相次いでいる中、本フォーラムでは、メキシコの主要な世界遺産遺跡の調査団長や著名な研究者が一堂に会し、最新の発見や観光開発の現状を日本で初公開する。今、文明研究の最先端で何が起きているかを知る絶好の機会である。また古代文明をルーツとする現代メキシコの伝統文化の神髄に迫り、民族アイデンティティーを模索する混血文化、そして世界に誇るメキシコ芸術の創造力について、メキシコ人の視点で語り、メキシコの魅力を再発見する。

